

各 位

2026年6月12日  
株式会社リットーミュージック

シリーズ7作目は『手塚治虫 ミッシング・ピースズ ジュブナイル・ワークス アリと巨人』  
マンガの神様の1960年代、学年誌での仕事にフォーカス！



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）で文芸・カルチャー関連を扱う出版レーベル立東舎は、『手塚治虫 ミッシング・ピースズ ジュブナイル・ワークス アリと巨人』（手塚治虫 著）を、2026年6月12日に発売しました。

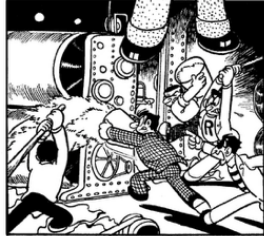
本書には、主に1960年代に学年誌に発表された作品を収録。少年・少女向けだからこそより明確な作家のメッセージが込められていて、今でもみずみずしい魅力を湛えています。作品としては、全ページ描き変えられ3つのバージョンが存在する「アリと巨人」のオリジナル版を初収録したほか、「机の中へこんには」「シャミー1000」「オズマ隊長、防衛博に行く」「ぼくの夢とんだ宇宙旅行」を初出時のままの形で併載。特に「アリと巨人」「シャミー1000」の吹き出しには手塚自身による書き文字が再現されており、活字では得られない味わいを感じられます。

2023年11月刊『ブラック・ジャック ミッシング・ピースズ』からスタートし、『三つ目がとおる』『火の鳥〈望郷篇〉』『リボンの騎士』と代表作を刊行、『手塚治虫 ミッシング・ピースズ』『ブラック・ジャック ミッシング・ピースズ Second Operation』に続くシリーズ7作目となる本書。ぜひあなたも、手塚治虫の創造の深淵の一端に触れてみてください。

# 北の巨人

ジョイアーツ

宇津 浩樹



このものがたりには、はじめも、おわりも、ある。たゞ、時が来れば、一瞬のクズキを、そのクズキが、あはれ、ひびくのである。





(C) TEZUKA PRODUCTIONS

#### ■書誌情報

書名：手塚治虫 ミッシング・ピースズ ジュブナイル・ワークス アリと巨人

著者：手塚治虫

定価：6,985 円（本体 6,350 円＋税 10%）

発売：2026 年 6 月 12 日

発行：立東舎／発売：リットーミュージック

商品情報ページ <https://rittorsha.jp/items/26317418.html>

#### CONTENTS

「アリと巨人」（1961 年）中学一年コース～中学二年コース（初のオリジナル版収録＋差分抜粋）

「机の中へこんにちは」（1968 年）中学二年コース（オリジナル版＋差分抜粋）

「シャミー1000」（1968 年）高1コース（オリジナル版）

「オズマ隊長 防衛博に行く」（1962 年）サンケイ新聞（★初単行本化）

「ぼくの夢 とんだ宇宙旅行」（1958 年）おもしろブック（★初単行本化）

ジュブナイル・ワークス 扉絵ギャラリー

ジュブナイル・ワークス カラーギャラリー

解題 濱田高志

#### PROFILE

手塚治虫（てづか・おさむ）

1928 年、大阪府豊中市生まれ。兵庫県宝塚市で少年時代を過ごす。46 年マンガ家としてデビュー。翌年発表した「新寶島」等のストーリーマンガにより、戦後マンガ界に新生面を拓く。62 年アニメーション作家としてデビュー。翌年から放映したテレビアニメ「鉄腕アトム」により、テレビアニメブームをまきおこす。89 年 2 月 9 日没。

【立東舎】 <https://rittorsha.jp/>

立東舎は文芸、マンガほか、さまざまな分野のポップカルチャーを紹介する出版活動を展開中。

「乙女の本棚」などの好評シリーズのほか、手塚治虫、谷ゆき子らの幻のマンガの復刻などで感度の高い読者の話題を集めている出版ブランドです。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)